

令和2年度 冬季国体参加資格確認書 <<監督・成年選手用>> 【冬季用】

国体参加に向け、過去2大会の登録状況と現状を確認し、秋田県選手団としての参加資格を確認します。参加資格違反防止のため下記の問いについて記入してください。 ※太線枠内に必須記入 点線枠内は必要時記入

～ 記入は本人によるボールペン直筆でお願いします ～

※できるだけ丁寧に記入してください。競技名には☑、種別及び区分には該当するものを○で囲んでください。

競技名: アルペン, スピード, クロスカントリー, フィギュア, ジャンプコンバインド. 種別: 成年男子 (A・B・C), 成年女子 (A・B). 区分: 監督・兼任・選手. フリガナ氏名, 生年月日, 勤務先・所属先, 日スポ協指導者資格名, 担当監督種別.

1. ①・②について過去2大会の出場状況を該当項目に☑をつけ、他県に☑の場合、都道府県名を記入してください。

Table with columns for 開催期, 参加の有無と所属チーム等, 当時の登録種別. Rows for 平成30年度 and 令和元年度.

2. 国体参加資格を確認します。該当項目に☑をつけてください。※(2)は1-①で全て無に☑を入れた人は記入不要

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者を含む)である。 (2) 県予選会を含め、過去2大会(第74回国体(スキー:札幌・スケート:釧路)、第75回国体(スキー:富山、スケート:青森))、に他県選手団として出場しており、今年度本県選手団として出場するために、以下のA～Dの特例措置制度を使用する場合は該当項目に☑をつけてください。

3. 今年度の国体に出場するにあたり、該当する項目ア～ウに☑をつけて、市町村名等を記入してください。ア～イの場合は市町村名、ウの場合はふるさと登録した卒業学校名を記入する。

Table with columns for 選択肢, 市町村名, 詳細 (必ず一読のうえ確認ください). Rows for ア 居住地を示す現住所, イ 勤務先, ウ ふるさと.

※参加資格の詳細は、日本スポーツ協会・国体参加資格、年齢基準等の解釈説明、「日常生活」ならびに「主たる勤務実態」の考え方を参照

競技団体押印欄 (選手は記入しないでください)

参加資格確認書をチェックし、システム入力したことを証明します。

参加申込担当者

印

参加資格確認書の記入について

スキー・スケート

《監督・成年選手用》 《少年選手用》

～記入者の皆さんは黒太線枠内の記入をしてください～

○競技名…自分の競技名を記入してください。

例 レスリング 陸上競技 バレーボール など

○種目、階級等…出場種目、階級等を記入してください。監督は必要ありません。

- ・レスリング→グレコローマンスタイル 60kg級 (G60kg級 と略してもいいです)
- ・陸上競技→走幅跳
- ・馬術→自由演技馬場馬術 ホースマネージャー など
- ・バレーボール→種目、階級等がないため未記入でいいです。

○役職…《監督・成年選手用》のみ

監督・兼任・選手に該当するものに☑してください。

※ホースマネージャーは監督に☑をしてください。

○氏名、フリガナ…中央競技団体等で登録されている氏名を正確に記入してください。

タカハシの『高』『高』 ヤマザキの『崎』『崎』
サイトウの『斉』『斎』『齊』『齋』

○生年月日…西暦で記入してください。

※競技及び種目によって参加可能年齢が異なるため、生年月日に誤り等があると内容によっては参加資格違反となり、団体戦ではチーム全体が参加資格違反となる可能性があります。また個人ではその選手が参加資格違反となる可能性があります。

なお、前年度の生年月日と異なって登録してしまうと別人として扱われてしまいます。

○学校名又は所属クラブ名…《少年選手用》のみ

学校名で出場する場合は○○高等学校で記入し、学年を記入してください。
クラブとして出場する場合はクラブ名を正式名称で記入してください。その際学年は記入する必要はありません。

なお、プログラム上では高等学校など略さずに記載するよう日本スポーツ協会から指導されています。ただし報道発表時は極力短くしなければならぬため、高校等の表記となります。

○勤務先又は所属先…《監督・成年選手用》のみ

株式会社など略さずに正式名称で記入してください。

中学校、高校などに勤務している方は教諭か職員どちらかに○をつけてください。※講師の方は教諭となります。

～監督（選手兼監督含む）のみ～

- 日スポ協指導者資格名…競技名は不要です。上級コーチ、コーチなどのみで記入してください。
- 日スポ協登録番号…7桁で記入してください。
- 有効期限…期限を正確に記入してください。
- 担当監督種別…該当する項目に☑してください。
- 競技別必要資格…競技毎に監督する際に必要な資格等ありましたら記入してください。番号も同様です。

＜監督・成年選手用＞

1. ①・②について過去2大会の出場状況を該当項目に☑をつけ、他県の場合、都道府県名を記入してください。

＜少年選手用＞

1. 過去2大会の出場状況を該当項目に☑をつけ、他県の場合、都道府県名を記入してください。

①参加の有無と所属チーム等(個人も含む)出場都道府県

…県予選会（県民体育大会や競技団体が指定する選考会、選考大会）に出場しているか。

ミニ国（東北総体※冬季大会はありません。）に出場しているか。

本国体（国民体育大会）に出場しているか。

出場している場合は『有』に☑、出場していない場合は『無』に☑をしてください。

なお、ミニ国又は本国体において予備登録してされている場合は『有』になります。

選手団として登録（出場）した県に該当するものに☑をしてください。

また、他県の選手団として出場した場合は、他県に☑をし、その都道府県名を記入してください

※県予選会等の参加履歴については通常、過去2大会で他県からの参加歴がある場合は県を変えて出場することができません。

特例として『参加資格確認書』の2-(2)以下のA～D(少年選手用はEまで)に当てはまる場合のみ参加可能となります。

②当時の登録種別 <監督・成年選手用>のみ

…当時、出場した際の種別に☑を入れてください。なお、監督は☑不要となります。

2. 国体参加資格を確認します。該当項目に☑をつけてください。

※ (2) は1-①で全て無に☑を入れた人は記入不要

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者を含む)である。

…『はい』『いいえ』どちらかに☑をしてください。

(2) 県予選会及びミニ国を含め、過去2大会(第74回(スキー:札幌・スケート:釧路)、第75回(スキー:富山・スケート:青森))に他県選手団として出場しており、今年度本県選手団として出場するために、以下のA~D(少年選手用はEまで)E特例措置制度を使用する場合は該当項目に☑をつけてください。

…過去2年間のうち、直近大会で他県選手団として出場した場合、以下の特例措置制度を使用しなければ、本県選手として出場することはできません。

成年選手…『A, 新卒業者』、『B, 結婚・離婚』、『C, ふるさと』、『D, 震災特例』 少年選手…『A, 新卒業者』、『B, 結婚・離婚』、『C, 一家転住』、『D, JOC アカデミー』、『E, 震災特例』 上記のうち、参加資格確認書の文を読んで、該当するものを選択してください。

3. 今大会参加にあたり、該当する項目ア~ウ(少年選手はエまで)に☑をつけて、市町村名等を記入してください。

※成年選手のウの場合、ふるさと登録した卒業学校名を記入する。

※少年選手のエの場合、卒業または転校する前の学校名を記入する。

…競技団体の指示に従い、該当するア~ウ(エ)に☑をし、市町村名を記載してください。特に指示が無い場合は成年選手、少年選手ともにアとイに☑をし、市町村を記載してください。

『エ, JOC エリートアカデミーに係る特例措置』に記入する場合は県内の卒業小学校又は中学校名を記入してください。